

国立学園小学校

【理事長】黒井 千次

【校長】児玉 宏之

〒186-0004 東京都国立市中2-6 TEL 042-575-0010 <http://www.kunigaku.ac.jp/elementary/index.html>

【交通】JR中央線国立駅徒歩10分

美しい樹木に囲まれた環境で 豊かな人間性を培う

国立学園の教育目標

◎豊かな人間性を培う

やさしさ・たくましさ・かしこさをあわせ持つ子どもの育成に専念します。

◎自ら考え、自ら学び、自ら行動する子ども

1. 個性的で創造的な行動ができる子ども
(自分らしさや主体性を失うことなく行動できる)
2. 協動的で愛情のある行動ができる子ども
(自分や相手を尊重し、頼り、頼られる関係が築ける)

教師・児童・保護者の一体化を目指す

教師・児童・保護者の一体化をめざしています。学級担任を中心に各教師は相互連絡、連携を密にするよう努力を払っています。そして、児童一人ひとりをよく理解することを基盤に、その子の良さを認め、励ますことによって指導効果をいっそう高めます。さらに、保護者との面談を随時行うなど、連携協力も密に行っています。

児童の特性を伸ばす教育と進学指導

教科担任による専科制●低学年では音楽、図工、体育、読書が、3年生からは理科、英語も加わり、4年生からは全教科が専任教師によって指導されます。さらに5、6年生の算数と6年生の国語は、二人の教師が指導にあたります。

5日制●7年間に渡り児童の実態の分析・検討、そして、教育の内容・方法の改善、充実を図り、1992年4月より完全週5日制を採用しています。

習熟度別編成●6年生の11月から習熟度別編成のきめ細かな指導によって、より自分にふさわしい学習を進め、わかる喜びと学習への励みをいっそう持たせることにより、さらに力を伸ばします。

進学指導●それぞれ異なった成長をしている一人ひとりの子どもについて、関係教師全員による連絡会議を持ち、児童の特性を伸ばす指導に努めています。また、児童の進学先中学校を訪問し、進学後の生徒の状況や学校の特色などの把握に努め、分析・検討して進学指導に役立てています。

自ら考え、自ら学び、自ら行動する子ども

本校では「豊かな人間性を培う」を究極の目標として、「やさしさ」「たくましさ」「かしこさ」をあわせ持つ子どもの育成に専念します。

これを具現化して表すと、「自ら考え、自ら学び、自ら行動する子ども」ということとなります。

子どもたちには、自分らしさや主体性を失うことなく行動してほしいと考えています。また、自分や相手を尊重し、頼り、頼られる関係を築いてほしいと願っています。



沿革

1926年4月、樹林の美しい国立の地に模範的な学園都市の建設を企画した堤康次郎により、その企画の一環として開校された。1951年に学校法人となり、1954年4月には幼児教育の重要性をかんがみ、附属かたばみ幼稚園を開園。新しい時代の教育にふさわしい環境をめざして、1986年には教室の全面改築も行った。また、2005年末には、新しい体育館とプールが完成した。

2016年度募集要項

募集人員：男女120人（内部進学者を含む）

出願期間：〈持参〉10月2日（金）、5日（月）、6日（火）

〈郵送〉10月2日（金）～10月5日（月）の消印有効

出願手続き：出願書類一式を〈持参〉もしくは〈郵送〉する

入学検定料：23,000円

面接日：10月8日（木）～10月22日（木）
に行う予定選考日：11月1日（日）・11月2日（月）の
うち希望する1日（午前・午後の希望も可）

選考内容：考査、保護者同伴面接（ほか）

合格発表：11月3日（火・祝）事務局受付にて
合否通知の封書を受け取る（11/2夜 HPも有）

【かかる費用（2015年度参考）】

入学金：300,000円

設備費：170,000円

授業料その他：620,400円

過去5年間の合格状況

【国立】筑波大附駒場8など

【私立】麻布13、開成10、灘3、早稲田大学高等学院中学部3、桜蔭11、駒場東邦15、女子学院13、渋谷教育学園幕張12、豊島岡女子学園18、ラ・サール6、慶應義塾中等部10、浦和明の星女子48、慶應義塾普通部7、武蔵6、早稲田17、桐朋16、吉祥女子38など

データパック

児童数698人／教員数41人

15年度応募者数：255人

合格者数：120人（かたばみ幼稚園からの内部進学者約35人を含む）

【併設校】

○国立学園附属かたばみ幼稚園